



よくあるご質問

ご不明な点がございましたら zeta@classnk.or.jp までご連絡ください。

全般

Q1-1. ClassNK ZETA(以下、"ZETA")では何ができますか？

- A. ZETA では、船舶の CO₂ 排出量(総量、AER、EEOI)や CII 格付け結果等を船舶単位やフリート単位でいつでも確認することができます。また、減速運航などを実施した場合に、CO₂ 排出量や CII 格付け結果がどのように変化するかのシミュレーションを実施することができます。

Q1-2. ZETA で利用するデータはどのようなデータですか？

- A. 本会システム ClassNK MRV Portal(以下、"MRV Portal")*のデータを利用しています。ZETA ご利用開始前に MRV Portal にご送付頂いているデータや本会認証済みのデータに加え、認証済みでないデータも速報値として ZETA 上で確認することが可能です。

* ClassNK MRV Portal とは、IMO-DCS 規則(燃料消費実績報告に関する IMO 規則)や EU-MRV 規則(燃料消費実績報告に関する欧州規則)に基づく認証のために船舶管理会社様から送付されたデータを蓄積するシステムです。本船もしくは陸上からサーバーへ送付されたモニタリングデータと信憑書類(BDN、B/L など)を蓄積することで、IMO-DCS 規則及び EU-MRV 規則に準拠したエミッションレポート作成をサポートします。ZETA は、MRV Portal に送付・蓄積されたデータと連動しています。

Q1-3. ZETA は誰が利用することができますか？

A. 船舶管理会社様、船主様、用船者様など、船舶の運航に関わる皆さまにご利用頂けます。MRV Portal に管理船舶のデータをご送付頂いている船舶管理会社様は、管理船舶のデータを利用することができます。船主様、用船者様につきましては、保有船や運航船について ZETA 上で船舶管理会社様からのデータ利用許諾を得ることで、管理会社様と同様にデータを利用することができます。また、荷主様や金融機関様等向けに、ポセイドン原則や海上貨物憲章などの枠組みを含めた CO₂ 排出量報告に利用可能な機能も今後実装予定です。

Q1-4. 船舶管理会社として、MRV Portal へデータを提出しています。ZETA の稼働によって、今後は IMO-DCS 規則や EU-MRV 規則に基づくデータ認証は、MRV Portal ではなく、ZETA で行われるのですか？

A. IMO-DCS 規則や EU-MRV 規則に基づくデータ認証は、ZETA 稼働後も引き続き MRV Portal で実施致します。ZETA は、MRV Portal と連動しているため、MRV Portal にデータをご提出頂ければ、ZETA でも同データをご利用頂けます。

Q1-5. IMO-DCS 規則や EU-MRV 規則に基づくデータの認証に ClassNK ではなく他の船級協会を利用していますが、そのような船舶でも ZETA を利用することはできますか？

A. IMO-DCS や EU-MRV 規則の検証を本会以外の他船級が実施している船舶でも ZETA を利用することは可能です。なお、ご利用にあたっては、MRV Portal 経由でデータをご送付いただくこととなります。

Q1-6. ZETA はクラウドサービスですか？

A. クラウドサービスです。お客様はインターネットブラウザをご使用頂くことで、他にソフトウェアのインストールをすることなく ZETA をご利用頂けます。場所や環境に依存せずご利用頂くことが可能ですが、適切なアクセス ID の管理(利用後のログアウト操作など)をお願いします。また、このクラウドサービスは、データを多重化して管理しているため、災害等による障害発生時も他地域のサーバに自動で切り替わることでサービスを継続的にご利用頂くことが可能です。

機能

Q2-1. ZETAにはどのような機能がありますか？

A. ZETAは、大きく分けて、「Vessel Monitoring」、「Fleet Monitoring」、「Simulation」、「Periodical Report」の4つの機能を搭載しています。

Q2-2. Vessel Monitoring 機能とはどのようなものですか？

A. CO₂ 排出量や CII 格付け結果を船舶単位でいつでも確認できる機能です。現時点での CO₂ 排出量や CII 格付け結果の表示に加え、年間での CO₂ 排出量や CII 格付け結果の予測もできるため、必要な対策の検討が可能となります。BIMCO 定期用船契約の CII 条項にて合意された CII 格付けの管理にも対応しています。また、EU 排出量取引制度 (EU-ETS) に関し、EU-ETS の対象となる GHG 排出量の表示や排出枠を個船毎に管理することも可能です。

Q2-3. Fleet Monitoring 機能とはどのようなものですか？

A. CO₂ 排出量や CII 格付け結果をフリート単位でいつでも確認できる機能です。担当フリートの CO₂ 排出量の確認や会社全体での CO₂ 削減の進捗確認をいつでも行うことができます。また、EU-ETS の対象となる GHG 排出量の表示や排出枠をフリート単位で管理することも可能です。

Q2-4. Simulation 機能とはどのようなものですか？

A. 減速運航、省エネ付加物の追設、使用燃料の転換を実施した場合に、今後の CO₂ 排出量や CII 格付け結果がどのように変化するかを船舶単位やフリート単位でシミュレーションできる機能です。様々なシミュレーションにより、CO₂ 削減のための方策の検討が可能となります。

Q2-5. Periodical Report 機能とはどのようなものですか？ Report の書式は指定されたものですか？

A. CO₂ 排出量を、航海毎、貨物毎、船舶毎、フリート毎などで Report として出力できる機能です。今後、金融、荷主、保険など、様々なステークホルダーから要求される報告ニーズに対応する予定です。Report は、A4 サイズ、PDF 形式で出力されます。

Q2-6. Performance Table powered by NAPA 機能とはどのようなものですか？

A. NAPA 社が算出した海気象・エンジン負荷毎の船速及び燃料消費量のパフォーマンスを確認することができる機能です。本機能は有償機能となりますので、別途お申込みが必要です。ClassNK ZETA にログイン後、お申込み頂けます。機能の詳細は[こちら](#)の資料を参照ください。

Q2-7. ZETA は、ポセイドン原則(金融機関版及び船舶保険版)や海上貨物憲章などの CO₂ 排出量報告に関する枠組みにも利用可能ですか？

A. 現在、これらの枠組みに利用可能な機能の開発を進めており、2023 年中の実装を予定しています。

Q2-8. ZETA の更新(バージョンアップ)頻度はどれくらいですか？ また、今後新しい機能の追加は予定していますか？

A. ZETA の修正は定期的の実施していく予定です。また、今後も皆さまのご要望・ニーズ等を踏まえ、新しい機能も段階的に実装してまいります。

Q2-9. Simulation 機能と CII simulation of this year 機能の違いはなんですか？

A. 通常の Simulation 機能はある期間の実航海データにおいて減速運航等を実施した場合に、CO₂ 排出量や CII 格付け結果がどのように変化するかを表示する機能となります。
一方、CII simulation of this year 機能ではシミュレーションを行う時点からその年の終わりまで船速等を変更して運航した場合に、年末時点で CO₂ 排出量や CII 格付けがどのように変化するかを表示する機能となります。

ご利用方法

Q3-1. ZETA の利用開始方法は？

A. ZETA の利用開始には、[こちら](#)からのお申し込みが必要となります。お申し込み完了後、ご記入頂いたメールアドレス宛に ZETA ご利用のためのパスワードを発行いたします。

Q3-2. 利用のための ID・パスワードは会社単位で発行されますか？

A. ID・パスワードは個人毎に設定されますが、代表者様(個人名が必要ですが、e-mail アドレスは部署代表アドレス等でも登録可能です)がご登録後、代表者様がサブユーザーの登録を行うことにより複数名でのご利用が可能となります。

Q3-3. サブユーザーは何ユーザーまで登録可能ですか？同時接続はできますか？

A. サブユーザーの登録数に制限はございません。各サブユーザーの同時接続も可能です。

Q3-4. ZETA 利用中の船舶に管理変更/売船/解撤等があった場合、利用停止の報告は必要ですか？

A. 船舶毎にご利用停止のご連絡を頂く必要がございます。なお、ご利用停止後もご利用期間中であったデータは引き続き閲覧頂くことが可能です。

Q3-5. 現在、MRV Portal を利用しています。MRV Portal で利用している ID・パスワード(ClassNK ウェブサービスポータル の ID・パスワード)で ZETA も利用できますか？

A. ZETA のご利用には ZETA 専用の ID・パスワードが必要となります。ZETA ご利用お申込み完了後、ご登録いただいた e-mail アドレス(ZETA の ID となります)宛てにパスワードを発行致します。

Q3-6. 現在、ZETA を利用しています。サブユーザーの追加、変更の申請方法を教えてください。

A. サブユーザーの追加、変更の場合、[こちら](#)のサブユーザーリストに記入の上、zeta@classnk.or.jpまでご申請ください。

ご利用料金

Q4-1. ZETA の利用料金は？

A. ZETA は、「基本機能」と「アドバンス機能」を提供します。

- 「基本機能」

MRV Portal ユーザは無償でご利用頂けます。MRV Portal ユーザ以外の利用者は 2024 年 6 月までは無償でご利用頂けます。2024 年 7 月以降の使用料金については、別途お知らせいたします。

- 「アドバンス機能」

- Performance Table powered by NAPA 機能

- 船舶 1 隻当たり年間 20 万円でご利用頂けます。

- 利用者からの本機能の初回申込み時に限り、利用登録完了から 3 か月間はトライアル期間として無償でご利用頂けます。

Q4-2. ZETA の利用を途中でやめることはできますか？その際に利用料金の返金がありますか？

A. ZETA をご利用のお客様は、本会に対して1ヶ月前までに通知することにより、本サービスの利用を終了することができます。但し、既にお支払い頂いたご利用料金については返金されませんので、ご了承ください。(ご利用申し込みの際に、利用規約にてご同意頂くこととなります。)

データの内容・取り扱い

Q5-1. 表示されるデータの精度はどの程度ですか？

- A. ZETA のモニタリング機能は基本的にはお客様より MRV Portal へご送付頂いたデータを利用しており、送付データの精度に依存するため一概にお答えすることはできません。CO₂排出量への換算は国際標準値に従っており、小数点以下の表示桁数などは一般的な表記に従って表示しております。

Q5-2. 表示されるデータのダウンロードはできますか？

- A. ZETA で表示されるデータは、PDF 形式でダウンロードすることが可能です。今後、CSV や Excel 形式でのダウンロードにも対応する予定です。

Q5-3. 表示される排出量は GHG (CO₂、CH₄、N₂O) ですか？ NO_x や SO_x の算出はできますか？

- A. ZETA で表示される排出量は現時点では CO₂ のみとなっております。CH₄ や N₂O のような GHG については、GHG 換算係数等の統一した枠組みが国際的に合意された場合、ZETA でも算出・表示できるよう開発を進める予定です。NO_x や SO_x の排出量については、機関の運転状態や燃料油中の硫黄分含有量に依存するため、現時点では ZETA 上での算出はできません。

Q5-4. 船上における CO₂ 排出量以外も含めた燃料のライフサイクル全体での CO₂ 排出量の算出はできますか？

- A. 現時点では、ZETA において燃料のライフサイクル全体での CO₂ 排出量の算出はできません。燃料のライフサイクル全体での CO₂ 排出量の算出や検証については、お手数ですが、zeta@classnk.or.jp までお問合せください。個別にご対応させていただきます。

Q5-5. ZETA で表示されるデータは 1 月 1 日からのデータですか？ 年の途中での集計も可能ですか？

- A. 標準では 1 月 1 日からの表示となりますが、表示や集計の対象範囲を任意で設定することが可能です。

Q5-6. 現在、MRV Portal へデータを提出しています。ZETA を利用する場合、再度データを提出する必要はありますか？

- A. MRV Portal へデータをご提出頂いている場合、ZETA に再度データを提出して頂く必要はございません。ZETA は、MRV Portal と連動しているため、MRV Portal にデータをご提出頂ければ、ZETA でも同データをご利用頂けます。

Q5-7. データに不足がある場合、通知されますか？

A. 現時点では、データ不足に対する通知機能はございません。データ不足により表示内容がエラーとなる可能性があります。

Q5-8. 船舶管理会社です。弊社管理船について、船主や用船者からのデータ利用許諾申請はどのように届きますか？

A. 船主様や用船者様は、ZETA 上にて、データ利用を希望する船舶の IMO 番号及び対象期間を指定した上で、データ利用申請を行います。その申請が ZETA にご登録された船舶管理会社様のメールアドレスに届きますので、申請者、対象船舶及び対象期間に問題が無いことをご確認いただき、データ利用を許諾することとなります。申請が許諾された後、申請者様は、管理会社様と同様にデータを利用することが可能となります。

Q5-9. 船舶の CO₂ 排出量データを利用したサービスを提供しているソリューションプロバイダーです。ZETA に連携したサービスの提供はできますか？

A. ZETA 上にてサービスのご提供をご希望の場合は、個別に協議させていただきますので、zeta@classnk.or.jp までご連絡をお願い致します。

Q5-10. 管理船が ZETA に表示されません。

A. 以下の原因が考えられますので、確認をお願いいたします。解決しない場合、zeta@classnk.or.jp までご連絡をお願い致します。

- ・ZETA は MRV Portal に提出されたデータを基にしているため、MRV Portal に予め航海データの提出が必要です。
- ・IMO-DCS を MRV Portal で認証している船舶の場合、MRV Portal 上で予め Report Template を作成頂き、弊会の承認を得る必要があります。特に管理替えがされた場合には新たに作成が必要となります。
- ・EU-MRV または IMO-DCS と EU-MRV のいずれも MRV Portal で認証している船舶の場合、MRV Portal 上で予め Monitoring Plan(MP)を作成頂き、弊会の承認を得る必要があります。特に管理替えがされた場合には新たに作成が必要となります。

Q5-11. 既に管理を外れた船舶が表示されてしまう。

A. 管理を外れた船舶についても管理期間内に MRV Portal にデータを提出していた期間の情報は表示されます。なお、表示する船舶を選択できる機能を開発中です。